

## 鹿児島県環境教育等行動計画の策定に対するパブリック・コメント 実施結果

| 御意見の概要  | 対応   |
|---|--|
| <p>① 森林環境教育施設として、「県民の森」「照葉樹の森」「学校林」、制度として、「緑の少年団」「森林ボランティア」などについての記述が少ない。<br/>既存の施設や制度を生かしていくことが環境教育の推進に効果的であると考える。</p>   | <p>第4章「行動計画の内容」1-(2)の【環境教育・環境学習施設等を活用して】において、「及び県民の森、照葉樹の森等の森林環境教育施設」を追記しました。<br/>(本計画 18ページ)</p> <p>同章2-(2)の「NPO等との協働」において、「・県民参加の森林づくりを推進するため、森林ボランティア等との連携を強化します。」を追記しました。<br/>(本計画 23ページ)</p> <p>併せて森林ボランティアの活動内容等を記載した資料を【資料編】に掲載しました。</p>  |
| <p>② 第2章「環境保全活動、環境教育の現状と課題」1-(1)「現状」について、内容をより充実してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会に、NPO法人や地縁団体等の取組、環境に優しい農林水産業等の取組についての記述が少ない。</li> <li>事業者では、地域の活動を寄付や助成金などにより支援する取組が進められており、現在の環境活動の大きな推進力となっていることも記述し、制度の紹介もしてほしい。</li> <li>行政についても、国、県、市町村の各主体において、廃棄物の処理、リサイクル等多様な取組が行われており、このことも紹介してほしい。</li> </ul> | <p>第2章「環境保全活動、環境教育の現状と課題」1-(1)-③「地域社会」に、「や無農薬農業など環境に優しい農林水産業が行われています。」を追記しました。六月田下自治会(出水市)の取組事例(「エコ達人」の称号)を追記しました。<br/>(本計画 4ページ)</p> <p>併せて【資料編】において、NPO法人や自治会の取組を掲載しました。</p> <p>第2章「環境保全活動、環境教育の現状と課題」1-(1)-④「事業者」に、アサヒビール(株)による緑の募金寄付、鹿児島トヨペット(株)によるみどりの感謝祭の苗木寄贈などの事例を追記しました。(企業名は記載していません。<br/>(本計画 5ページ)</p> <p>第2章「環境保全活動、環境教育の現状と課題」1-(1)-⑤「行政」に、志布志市(ごみの高いリサイクル率達成)、大崎町(「菜の花エコプロジェクト」)の取組事例を追記しました。<br/>(本計画 5ページ)</p> <p>併せて【資料編】において、志布志市、大崎町の取組を掲載しました。</p> |

| 御意見の概要   | 対応  |
|--|---|
| <p>③ 第2章「環境保全活動、環境教育の現状と課題」2-(1)「現状」において、地域社会の取組（法人等団体）、行政の取組（鹿児島市環境未来館など）について、内容をより充実してほしい。</p>   | <p>第2章「環境保全活動、環境教育の現状と課題」2-(1)-③「地域社会」に、大野ESD自然学校（垂水市）の取組事例、⑤「行政」に、かごしま環境未来館の紹介を追記しました。<br/>(本計画 6, 7ページ)<br/>併せて【資料編】において、大野ESD自然学校、かごしま環境未来館の取組を掲載しました。</p> |
| <p>④ 第4章「行動計画の内容」1-(2)「家庭・地域社会における環境教育等の充実」において、以下の下線部の追記を提案する。</p> <p>・本県が持つ特色ある自然環境を生かし、エコツーリズムやグリーン・ツーリズム、ブルーターリズムなどを進め、自然や自然と密接な関係の中で営まれる農林水産業とのふれあい、体験学習を推進します。</p> | <p>左記のとおり修正しました。<br/>(本計画 18ページ)</p>  |
| <p>⑤ 第4章「行動計画の内容」1-(2)「家庭・地域社会における環境教育等の充実」において、関連施設の例示が少ない。施設一覧が必要なのではないか。<br/>最近、大学の環境教育関係の取組（ESDなど）が盛んであることから、大学施設の把握もしてほしい。</p>                                      | <p>【資料編】において、「県内の主な環境学習拠点施設一覧」を掲載しました。</p>  |
| <p>⑥ 「かごしまeco-net」について、「環境学習指導者人材バンク」の情報発信と併せて、環境情報メーリングリストなどと連携して、広報を促進してほしい。</p>   | <p>左記のとおり対応していきたいと考えております。</p>  |

| 御意見の概要   | 対応                                   |
|--|--------------------------------------|
| <p>⑦ 第4章「行動計画の内容」1－(1)「学校における環境教育等の充実」《指標及び目標》◎森林環境教育実施小・中学校数において、以下の下線部の表記(ひらがな表記)を提案する。</p> <p>このため、未来につなぐ森林環境教育推進事業では、(中略) しいたけ駒打ち、木工教室などの体験活動を実施しています。</p> | <p>左記のとおり修正しました。<br/>(本計画 16ページ)</p> |
| <p>⑧ 第2章「環境保全活動、環境教育の現状と課題」2－(2)「課題」において、以下の下線部の表記(ひらがな表記への統一)を提案する。</p> <p>知識の習得にとどまらず、(中略)<br/>行動できる思考力や判断力を<u>はぐくむ</u>ため、(省略)</p>                           | <p>左記のとおり修正しました。<br/>(本計画 7ページ)</p>  |